



宇美町スポーツ少年団

〒811-2121 糟屋郡宇美町平和1-1-1

宇美町住民福祉センター内

Tel 092-933-2784・Fax 933-2741

Eメール umi-machi.j.s.c.a@leo.bbq.jp

編集:スポーツ少年団事務局

シップス活動交流会&熱中症予防講習会

レクリエーションで交流を深めました

熱中症は予防できる病気です



9月1日(日)に、宇美南町民センターにおいて宇美町スポーツ少年団主催シップス活動交流大会(全体交流会)と熱中症予防のための講習会が開かれました。

シップス活動交流会はリーダー会にとっても、年度前半の最大のイベントです。司会や会長あいさつ・レク交流会を担当し、班付リーダーとして各チームをまとめ引っ張ってくれました。

今回はリーダー会員16名が参加しましたが、今時の中高生が大勢集まって、献身的に小学生の世話をしあうこと自体が奇跡的です。中高生のリーダーたちが本当に頑張ってくれました。



先生のお話を真剣に聞く団員達

シップス活動交流会の後に、大塚製薬さんの協賛で熱中症予防講習会を開催しました。

シップス活動交流会で、しっかり汗をかいた後の講義だったので、水分補給の大切さを身をもって理解できたと思います。

宇美町スポーツ少年団では、創立以来25年にわたって毎年団員レベル、リーダーレベル、指導者レベルに分けて熱中症予防講習会を開催してきました。こうした取り組みの成果もあって、保護者の皆さんも含めて熱中症に対する意識は大変高く、創立以来、熱中症を含めた重大事故は一度も発生していません。

これまで、たまたま重大事故が発生しなかったわけではなく、スポーツ傷害予防のための医科学研修会も含めて、指導者・育成母集団でしっかり取り組んできた成果だと思っています。

低学年の保護者の皆さん！ぜひお子さんと一緒にジャンプタイムスを読んでください！

日中青少年スポーツ交流

和太鼓・武道体験で「和」の文化を堪能

中国湖北省から団員32人指導者8人が来町



8月4日に宇美町立武道館で、和太鼓・剣道・合気道・空手道の体験交流を行い、総勢約130名が交流を行いました。

8月1日から7日までの7日間日本スポーツ少年団の事業である「日中青少年スポーツ団員交流」が開催され、中国湖北省より団員32名指導者8名が福岡県を訪れました。

宇美町には3日と4日に来町し、3日には宇美南町民センターでリーダー会を中心にシブス活動交流会を開催。4日は宇美町立武道館において、和太鼓と武道体験交流会を行いました。

宇美太鼓さんの協力のもと行った、和太鼓体験ではワンフレーズ演奏できるまで上達するなど、日本の「和」の文化を体験することができ、中国団も大満足でした。

この事業は、隔年で派遣と受入を行っており、昨年は宇美町から8名のリーダーを派遣し、中国湖北省武漢市を中心にスポーツ交流を行いました。



武道館いっぱいに響き渡る宇美太鼓による大迫力の和太鼓演奏に、中国団員・指導者そして宇美町の団員達も目を丸くしながら聞き入っていました。



交流活動の前に宇美八幡宮を参拝しました。日本一の大楠「湯蓋の森」の生命力に、中国の団員達も圧倒されていました。



遠路はるばる中国湖北省からやってきた中国団をみんなで拍手でお出迎えしました。



宇美町は日本全国でも有数の武道が盛んな町です。空手道の体験会では突きや蹴りの技を習得しました。中学生剣道部員による試合の様子も見学し、迫力ある試合の様子に興味津々でした。



8月3日に宇美南町民センターにおいてリーダー会のメンバーを中心にシブス活動交流会を行いました。中国ではレクリエーションを楽しむ習慣が少なく最初は戸惑った様子でしたが、次第に打ち解け合い有意義な時間を過ごすことができました。

リーダー会に入ると国際交流や国内交流に参加するチャンスが巡ってきます。君もリーダー会に入ろう！

九州ブロックスポーツ少年大会

宇美町リーダー会から10人が参加

来年は福岡県で開催されるよ！沢山参加してね！



福岡県からは指導者を含め総勢26名が参加しました。来年の福岡県大会に向けて、中学生リーダーを中心に熊本県リーダーの活動の様子などを学びました。

8月10日から13日までの3泊4日の日程で、熊本県立天草青年の家で開かれた、九州ブロックスポーツ少年大会に、宇美町リーダー会のメンバーを中心に10人が参加しました。

各種レクリエーションや、オリエンテーリングに加えて、障がい者スポーツとのコラボレーションも行われ、熊本県のパラアスリートの第一人者でもある中尾有紗さんの講演会や、ボッチャの体験会も行われました。

メインイベントでもあるキャンドルの集いも、恒例のジンギスカンダンスで大いに盛り上がりしました。

来年は、8月に福岡県の県立少年自然の家「玄海の家」において開かれます。地元で開催されますので宇美町からも沢山の参加をお待ちしています。



班対抗のスポーツ交流で良い成績を残すためには、選手選考や作戦をみんなでしっかり考えて挑むことが大切です。「スポーツは頭を使わないと勝てない！」が良く解ったようです。



開会式終了後に行われたアイスブレイクレクリエーションで、初めて出会った参加者達もあっという間に仲良しになれました。いくつか覚えておくと大変役に立ちます。



博多駅から熊本駅まで九州新幹線に乗っていきました。みんなワクワク。楽しいスポーツ少年大会になりそうです。



スポーツ少年団では、障がい者とのコラボレーションを進めています。トレーニング中の事故でパラリンピック選手となられた中尾有紗さんの講演や、ボッチャの体験で団員達の心にも何かが芽生えてきたようです。



今回の少年大会に参加する目的の一つに、来年度福岡県で開催される少年大会でリーダーとして活躍できるようスキルアップすることを掲げていました。それぞれの活動の場面で常に「自分がどんな行動をとるべきか。」を意識し行動することができました。

宇美町スポーツ少年団では、リーダーの育成に力を入れています。5年生以上の団員はリーダー会に入ろう！

中体連で大活躍 UGTCジュニア陸上教室

UGTCは、小中学生を対象に活動しており、中学生は15名が今年の中体連陸上競技大会に臨みました。中体連には学校登録で参加するため、日頃から学校との連携を図り、理解や協力を得て初めて参加することができます。

今年の中体連陸上は、糟屋区大会において、優勝(2種目)をはじめ上位入賞者を多数輩出。続く筑前地区大会も2位(1種目)、3位(1種目)の2名が県大会へ進出し、6位入賞の成績を収めました。

男子は中学生から陸上競技を始める選手が多いのですが、いつも仲良く互いに高め合う姿勢が今回の結果に繋がったと感じています。これからも選手1人1人に合った指導を行い、しっかりサポートをしていきたいと考えています。(UGTCコーチ:藤木)

【中体連入賞者】

糟屋区大会 1位下村梨花子、3位藤木のぞみ(女子100mハードル)／1位森山翼(女子80mハードル)／2位藤木なな美(2年女子100m)／2位安居克晃(男子400m)／2位藤原悠暉(2年男子100m)／3位藤原悠暉(男子200m)／3位低学年女子400mリレー(下村、森山、藤木の、藤木な)

筑前地区大会 2位森山翼(女子80mハードル)／3位下村梨花子(女子100mハードル)

福岡県大会 6位森山翼(女子80mハードル)



糟屋区大会100mハードル1位 下村選手(中央)



糟屋区大会400m2位 安居選手(左)



リーダーが企画した キャンプはとっても楽しいよ 宇美町初心者バドミントンクラブ

合宿キャンプに参加して 大久保 帆望

毎年5月にある合宿キャンプを私はとても楽しみにしていました。それは、いつもはバドミントンの練習でしか会うことのない友達とバドミントンの以外のことで夜まで楽しく過ごせるからです。

集合場所の竜岩自然の家に集まると、6年生がリーダーの班ごとに分かれ、注意事項を聞きました。みんながケガなく過ごせるように小さい子のお世話も忘れずにしようと思いました。

私たち高学年で夕食のカレー作りを行いました。男子が火おこしをして、女子が調理をして、みんなでおいしいカレーを作りました。キャンプ場で作ったカレーはいつも以上においしかったです。

この楽しかった思い出を通して、協力する事の大切さや友達のすばらしさを学びました。

合宿キャンプに参加して 濱中 遥哉

ぼくがキャンプでがんばったことは、夜ご飯のカレー作りです。なぜかという、カレーのルーなどを温めるためのまき係だったからです。まき係は火を強くするために、うちわなどであおいで火を強くします。カレーのルーを混ぜる時はとても熱かったです。夜ご飯でカレーを食べると、とてもおいしかったです。

各単位団の特徴ある取り組みや大会の結果等を掲載しますので、写真を添えてどしどし投稿してください。

中体連で学んだことを次に生かそう！

宇美町少年柔道教室



部長としての一年間 松井 奏風人

僕は柔道部に所属していた3年間で、様々な事を先輩や先生から学びました。週3日の練習を毎日楽しみにしていました。練習を続けているうちに力もついてきて、中学二年生の時には団体戦・個人戦ともに県大会出場を果たしました。

そして三年生になって、最後の中体連がありました。糟屋地区大会の団体戦ではケガ人が多く、優勝する事ができず3位でした。個人戦では、準決勝で相手の技に腕を巻き込まれ、肘を骨折してしまいました。最後の中体連は本当に悔しい思いをしました。僕は宇美中・宇美東中・宇美南中の総合キャプテンをしました。あまり指示が出来ず、頼りなかったと思いますが、この3年間は本当にいい経験をしました。自分が特に応援していた後輩も二年生で県大会出場を果たしたので嬉しかったです。今まで支えてくださった先生、保護者の方、そして一・二・三年生の皆さん、今まで本当にありがとうございました。

宇美剣友会少年剣道



中体連で学んだこと・これからの自分 宇美剣友会少年剣道 柳川 慶太

僕が所属している宇美中剣道部は、中体連目標である決勝リーグ出場を逃し、予選リーグ敗退という結果に終わってしまいました。

僕は先鋒で出場しましたが、後ろの先輩方が焦らず試合ができる状況を作ってくれなかったことが、この中体連をとおしての反省です。

3年生が卒部し、現在の宇美中剣道部は、男子4人、女子1人の合計5人で日々の部活を行っています。人数が少なくても、新人戦でいい結果を残したいと、日々の稽古を頑張っています。剣道部の活動は、中体連前や新人戦前に朝練習もしています。時々、学校の周りの清掃活動も行っています。

僕が中学3年生になった時は、予選リーグを勝ち上がり、決勝リーグで筑前地区大会に進めるように、日々の練習や宇美剣友会での練習を頑張りたいです。

九州ブロックスポーツ少年団剣道交流大会に参加 宇美剣友会少年剣道



剣道交流大会試合を終えて 6年 緒方 海美

8月11日(日)にアクション福岡で開催された「第39回九州ブロックスポーツ少年団剣道交流大会」に出場しました。まず、リーグ戦をやって、その中で1位になったチームが決勝トーナメントに上がれます。

1試合目は、沖縄県の大道塾スポーツ少年団が相手でした。先鋒は二本勝ちで次鋒は不戦勝、中堅の私が一本勝ちでした。副将は二本勝ち、大将も二本勝ちでチームは勝ちました。2試合目は、長崎県の真崎少年剣道スポーツ少年団が相手でした。先鋒から大将までみんな引き分けでした。3試合目は、龍驤館スポーツ少年団が相手でした。とても強く負けてしまい、決勝トーナメントには行けませんでした。まだまだ私たちの練習不足で、強いチームには勝てません。

どうやったら強いチームに勝てるのか考えてみるといういろいろあります。振りが遅かったり、当たっていてもキメがなく、審判の旗が上がりにくいという事です。

これから先生のいう事をきちんと聞いて、自分の悪いところを直しながら、日ごろの稽古を頑張っていきたいと思います。もっともっと練習して、チームみんなで心をつにし、優勝目指して頑張っていきたいと思います。



「マルちゃん杯九州柔道大会」優勝 全国大会へ 宇美町少年柔道教室 白垣翔雅

6月23日、大分県で全国大会につながる「マルちゃん杯九州柔道大会」に出場しました。この大会は5人戦の団体戦で、ぼくの道場は先鋒以外全員6年生でとても強いチームで出場しました。

九州大会なのでもちろん強いチームだらけです。この大会は3位までに入賞すると全国大会に出場できるので、3位までにどうにか入れないかなあとチームのみんなで考えていました。

一回戦は5対0で勝ち上がり、次の試合で勝ったら全国大会が決まる試合で、まさかの3対1で勝ちました。待ちに待った決勝戦です。いつも対戦するライバルのチームとあたり、先鋒が勝ち、次鋒も勝ってぼくも勝って、優勝が決定した瞬間は嬉しくてたまりませんでした。

この優勝は、いまでもお世話になった方々のおかげだと心から思いました。本当にありがとうございます。ぼくたちは9月22日の全国大会で優勝を目指して頑張りますので、応援を宜しくお願いします。



令和でも熱戦！ ファイティングスピリット



極誠会ブログは
こちらから↑

6月23日(日)宇美南中学校にてファイティングスピリット格闘技選手権大会が開催されました。九州各地より25団体245名の参加でした。4歳～一般の部までのクラスで熱戦が繰り広げられました。

我々、極誠会も「試合に勝つ事より、己に勝て」をモットーに多くの優勝者が誕生しました。会場中に笑い・涙・感動のシーンが多く見られました。改めて武道の素晴らしさを実感しました。

皆さん、我々と一緒に空手をしませんか！！

080-5255-4422(河野まで)

<http://www3.hp-ez.com/hp/kyokuseikai/>

第7回オーシャンカップ ミニバスケットボール大会



平成31年4月14日(日)に全6チームでオーシャンカップを開催しました。宇美3チームの指導者・保護者の協力で、笑顔あふれる大会で終えたことに感謝致します。

宇美町3チームのチームメイトの声

みんなディフェンスでパスカットをよく狙っていて、すごく頑張っていました。そのおかげで勝つ事が出来ました。(宇美ドリダン・峠 美海)

試合だけでなく、昼休憩の時にお祭りをしてもらいました。ヨーヨー釣り、くじ引き、お菓子のつかみ取りの3つを無料で一人一回ずつしました。とても楽しかったです。(原田バンビーズ・山下 千尋)

今回のオーシャンカップでは、コーチたちがみんなが楽しめるようなイベントも企画してくれました。ヨーヨー釣り、くじ引き、お菓子・おもちゃのつかみ取りがあり、みんな笑顔で楽しんでいました。(桜原ミニバス・藤木 優羽)

宇美町は日本でも有数の武道が盛んな町なんだよ！さあ君も武道で心と身体を鍛えよう！



指導者・母集団研修会

AEDを使った救急救命講習に73名が参加
地域の大きな力になります

令和元年6月30日(日)と7月7日(日)に糟屋南部消防本部の防災センターにおいて、宇美町スポーツ少年団第一回指導者・母集団研修会が開かれました。

ユネスコスポーツ顕彰には、「子ども達は安全な環境下でスポーツ活動を行う権利を持っている!」と記載されています。

その環境を作り守っていくことは、私たち大人に課せられた大切な責務です。そのためには指導者はもちろん育成母集団の方々にもしっかり研修を受けていただき、資質を高めていくことが大切です。

万が一の事態に冷静かつ的確に対応するためには、AEDを使った実技講習会を受講しておくことが大切です。

今回の講習では合計73名が受講されました。このことはスポーツ少年団だけではなく、地域にとっても大きな力になります。

認定員養成講習会 令和2年2月2日・9日 宇美南町民センターで開催

宇美町スポーツ少年団では、認定員養成講習会を毎年宇美町で開催しています。

現在登録指導者は約170名、その内認定員資格所有者は約130名です。残り40名の指導者の皆様には、認定員資格と合わせて、日本スポーツ協会公認資格のスポーツリーダー資格を取得していただきたいと願っています。

スポーツ活動中の事故防止や安全対策、新しいトレーニング法の取得等、大変有意義な講習です。多数の参加をお待ちしています。



認定員養成講習会ではACP(アクティブ・チャイルド・プログラム)の実技講習も取り入れ、とても楽しい講習です。

期日: 令和2年2月2日(日)9日(日)
場所: 宇美南町民センター研修室・体育館
締切: 令和2年1月8日(水)

宇美スターズ球団が清掃活動 施設の周辺まで除草しました

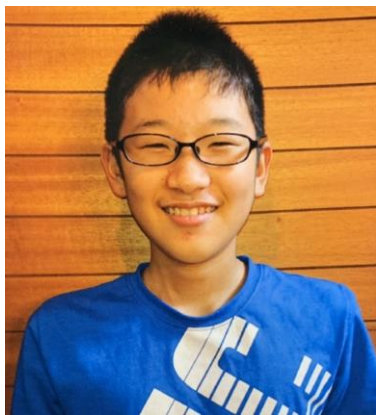


宇美町スポーツ少年団に加盟している「宇美スターズ球団」は、中学生の硬式野球チームです。

団員と指導者・保護者みんなで奉仕活動に取り組みました。

いつも練習や試合で使用している昭和鉄工グラウンドは、会社のご厚意で施設を使わせて頂いています。ご厚意に甘えることなく、恩返しをしておられました。新入生も今のところ8人が入って活気づいています。

いろんな種目で女子団員も増えてきているよ! どんどんチャレンジしてみてネ!



宇美町リーダー会から5人が参加 全国スポーツ少年大会in長崎

世界が広がった全国スポーツ少年大会

誠心館 宇美支部 後藤 誠真

私は今まで、宇美町の人たちだけと交流をしてきました。もちろん、その中で学ぶことはたくさんありました。しかし、全国スポーツ少年大会を指導者に勧められ、もっと広い世界を見てみたいと思い、この大会に参加しました。また、他県の人たちとも友達になり、自分の世界を広げてみたいとも思いました。

実際に行ってみると、北は北海道から南は沖縄県から総勢200人以上のリーダーが来ていて、初めて会った人みんなで観光したり、カヤックやバナナボートに乗ったり、余った時間で一緒に海に飛び込んだり、思った以上になじむことができ、楽しむことが出来ました。私がもし、空手を通じてスポーツ少年団に入っていなければ、このような素晴らしい機会を与えてもらえなかったかもしれません。

長崎で開催された今大会は、長崎のリーダー達を中心となって、進行・まとめ役を担ってくれました。私を含め、他県のリーダー達も「リーダー」としての在り方や、大変さを学んだと思います。この経験を生かして、まずは町内の年下の子供たちを上手くまとめられるように頑張りたいと思います。そして、機会があれば積極的に参加し、成長していきたいです。



全国スポーツ少年大会には宇美町リーダー会から5人が参加し、沢山のことを学んできました。

日本スポーツ少年団シニアリーダースクール 宇美町リーダー会から2名が参加 リーダー会を引っ張る大きな力になります



晴れた日には富士山がすぐそこに見える国立中央青少年交流の家



令和元年8月8日(木)～12日(月)に、4泊5日の日程で静岡県にある国立中央青少年交流の家において、日本スポーツ少年団主催のシニアリーダースクールが開かれ、宇美町スポーツ少年団から2人が参加しました。

参加したメンバーからの感想です。

「日本スポーツ少年団シニアリーダースクールに参加して」

合気道祥雲塾 寅田紗也加

シニアリーダースクールでは、「リーダーとしてできること」について各班でディスカッションをして深く考えました。

また、レクリエーション実習や、実際に小学生を相手にレクリエーションを行うなど、実践的な力も身につけることが出来ました。

朝は富士山を見ながらラジオ体操をしました。この5日間で沢山の事を学び、リーダーとして成長出来たと思います。

シニアリーダースクールに参加したことによって、沢山の他県のリーダーの人達と知り合うことが出来ました。

また、自分の県のリーダー会の様子を報告し合い、自分の県にはないリーダー会の活動などを知り、驚きました。

シニアリーダースクールで学んだことを、単位団はもとより、町・県団でもしっかり生かしていきたいと思っています。

シニアリーダースクール・全国スポーツ少年大会
九州ブロックスポーツ少年大会への参加には
宇美町社会福祉協議会
が取り組んでいる**赤い羽根共同募金**
団体助成金を活用しています。